

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士北麓駐車場	所管課	観光部 観光資源課
所在地	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年7月1日
指定管理者	株式会社ピカ		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例		
設置目的	富士山を来訪する観光旅行者の利便の増進を図るとともに、富士北麓地域の観光の振興に資するため。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 88,710㎡(駐車場等 44,280㎡) ・駐車場面積 33,725㎡ 第1駐車場 15,930㎡、第2駐車場 8,935㎡ 第3駐車場 6,190㎡、第4駐車場 2,670㎡ ・観光案内所・トイレ面積 198㎡ ・バス乗降場、通路、浸透池等の面積 10,352㎡		
主な業務内容	(1)施設及び設備器具の維持保全業務 駐車場施設及び設備器具の維持保全業務を行う。 (2)富士北麓地域の観光案内業務 富士登山をはじめ、富士北麓地域を中心とした観光案内業務を行う。 (3)マイカー規制期間中の駐車場の運営管理業務 スバルラインのマイカー規制期間中における臨時駐車場としての料金徴収などの運営管理業務を行う。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県立富士北麓公園
---------------------	------------

3 利用状況

単位：台、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	駐車台数	25,802	28,336	33,841	
	利用者数合計	25,802	28,336	33,841	
	目標値	24,944	24,886	27,475	29,389
	目標値設定の考え方及びその理由	過去実績及びマイカー規制日数から積算(収入予算)			
	対27年度比		109.8%	131.2%	
利用率		34.8%	45.9%	46.1%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料				
	指定管理者委託料	30,402,000	32,611,000	32,611,000	32,611,000
	その他	376,620	324,000	402,543	324,000
	収入合計(A)	30,778,620	32,935,000	33,013,543	32,935,000
支出	人件費	7,362,788	7,095,000	8,164,091	7,095,000
	県への納付金				
	管理運営費	19,864,148	25,255,000	22,947,891	25,200,000
	うち外部委託費(B)	15,362,682	19,913,000	17,811,519	20,031,000
	支出合計(C)	27,226,936	32,350,000	31,111,982	32,295,000
収支差額(A-C)		3,551,684	585,000	1,901,561	640,000
外部委託比率(B÷C)		56.4%	61.6%	57.2%	62.0%
利用者一人当たりの経費		1,072.9	1,310.4	963.7	1,109.6

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成29年7月～平成29年11月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:236人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実	77.5%	22.1%	0.4%	
施設設備の整備状況	82.1%	17.5%	0.4%	
スタッフの対応	89.0%	11.0%		
施設全般の満足度	84.6%	15.4%		

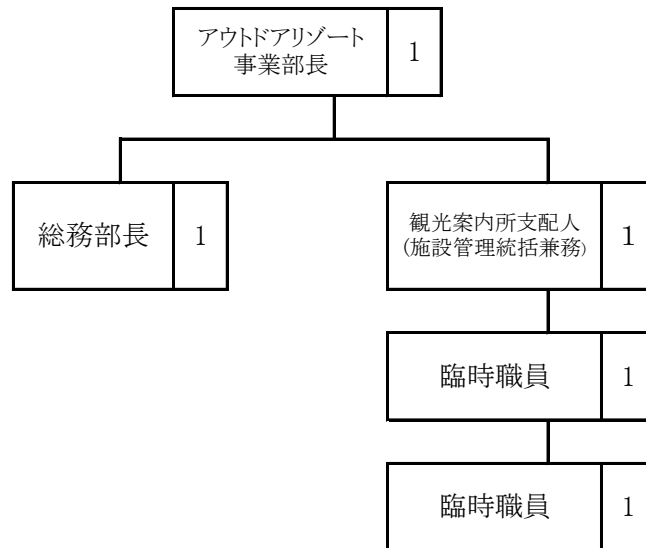
利用者の意見	パンフレットが豊富、充実している。 開放的で入りやすい。清潔感がある。綺麗。 大変親切にさせていただいた。 売店が欲しい。土産販売があるといい。
利用者の意見への対応	(パンフ)今後も引き続き、パンフレット類を充実させていきたい。 (施設)今後も継続して施設美化に努めていきたい。 (対応)今後も丁寧で親切な対応に努めていきたい。 (売店)今後の課題としたい。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	第3駐車場を平成27年度に芝生の張り替えを行ったところであり、芝生が安定するまでは、駐車場としての使用は控えている。 なお、芝生管理業務については、専門業者に再委託し、計画に基づき適切に管理している。	第3駐車場については、引き続き、芝生舗装を保護し、適正な維持管理に取り組んでほしい。
運営業務	事業計画書に基づき、予定どおりの運営を行い、適正に業務を執行した。 なお、課題のイベント誘致については、28年10月から毎年、自動車関連イベントを主催している。	平成27年度の指定管理特別委員会において、指摘を受けた芝生の保護やイベントの誘致など、より積極的に業務に取り組んでほしい。
利用状況	富士山の世界遺産登録の影響やマイカー規制期間が前年より10日間延長されたことなどにより富士登山や五合目観光による利用者が増加、目標値を達成できた。	富士山の世界遺産登録等により、富士山観光が引き続き好調だった結果、予定より多くの駐車台数を確保することができた。今後はマイカー規制期間中以外の利用の促進にも取り組んでもらいたい。
収支状況	マイカー規制期間が10日間延長されたため、交通誘導業務の人件費等が増える中で、徹底的なコスト管理を行い、経費を圧縮に努めた。	引き続きコスト管理に努めるほか、効果的な広告やグループ事業と協力した事業展開などに取り組んでほしい。
自主事業	自主事業計画書に基づきレンタサイクル事業を実施した。	自主事業計画書(レンタサイクル)事業を実施したが、より多くの利用が図れるよう努めてもらいたい。
利用者満足度	アンケート回答者の9割以上に十分な満足感を与えることが出来た。	回答者の9割以上に十分な満足感を与えることが出来た。対応可能な要望事項は改善するなど更なる満足度の向上に向け取り組んでほしい。
運営目標の達成状況	平成29年度は指定管理の4年目であったが、当初の駐車台数見込み27,475台を上回る33,841台の駐車があった。なお、駐車台数見込みは、県の歳入予算として見積もったものである。(駐車料金は直接県の歳入としているため。)	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	業務仕様書等に基づき、的確に管理・運営を行っている。特に、富士スバルラインマイカー規制期間中の管理・運営では、連続63日間にわたり、24時間体制で、駐車料金の徴収、交通誘導等の実施を円滑に運営した点は評価できる。 平成27年度の指定管理特別委員会の指摘を受けて、第3駐車場の傷んだ芝生部分の張り替えを行っているが、適正な芝生の保護や維持管理に取り組んで欲しい。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	第3駐車場は、原則自動車の乗り入れを禁止し、専門業者に再委託するなど芝生が傷まないような維持管理を行った。	

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在



アウトドアリゾート事業部長	1 人
総務部長	1 人
観光案内所支配人 (施設管理統括兼務)	1 人
一般職員	人
非常勤職員	人
臨時職員	2 人
合計	5 人